

マウスによる経口急性毒性試験結果

次世代洗浄液 水 teric の経口急性毒性試験結果をまとめた。

雌雄とも1,000より 10,000mg/kgまで経口投与した。

1,000mg/kg投与群では、死亡例はなかったが、3,200mg/kg投与群では雄のみ1例、4,200mg/kg投与群では雌雄各4例、5,600mg/kg投与群では雄前例、雌7例、10,000mg/kg投与群では雌雄全例が死亡した。

投与後2～5日おくらせて死亡する例もあったが、死亡例の多くは投与後1時間より24時間までにみられ、最大投与量10,000mg/kgでは雌雄とも全例が3時間までに死亡した。

LD₅₀値は、雄で4,290mg/kg、雌で4,650mg/kgで、雌雄間に差はほとんどなかった。

生存例の体重は、ほとんどの投与群で投与後1～2日に減少がみられたが、その後徐々に回復し、7日後にはいずれの投与群も投与前値まで、ほぼ回復または増加した。

以 上